

## Check! 家庭用パソコンを小型家電として回収します

家庭用パソコンは、小型家電として下記の場所にある拠点回収ボックスで回収します。  
 ※拠点回収ボックスに入りきらないサイズのパソコンは、直接、那須塩原クリーンセンターへ持ち込んでください。  
 ※個人情報保護のため、パソコン内のデータは消去してから持ち込んでください。



▶ **拠点回収ボックスの設置場所**  
 市役所本庁舎、西那須野庁舎、塩原庁舎、ハロープラザ、那須塩原クリーンセンター

## Check! 効率的な収集を行うため資源物の回収パターンを変更します

新聞、段ボール、紙パック・雑誌、白色トレイの回収がそれぞれ4週間に1回の回収となります。



	1週目	2週目	3週目	4週目	その後
3月31日まで	新聞・段ボ	紙パ・雑誌・トレイ	新聞・段ボ	紙パ・雑誌	以後繰り返し
4月1日から	段ボール	トレイ	新聞	紙パ・雑誌	

電池は月2回から月1回(小型家電、発火性危険ごみと同じ回収日)の収集となります。

	1週目	2週目	3週目	4週目	その後
3月31日まで	不燃・電池	茶色のびん	小電・電池	その他の色のびん	以後繰り返し
4月1日から	不燃	茶色のびん	小電・電池・発火	その他の色のびん	

※小型家電、電池、発火性危険ごみは、必ず袋を別にして出してください。



## ご注意ください!

4月1日から新しい分別や回収パターンとは異なる状態で出されてしまったごみや資源物は、黄色いステッカーが貼られ、回収されません。

那須塩原クリーンセンターに直接持ち込む際は…

## 4月1日からごみの処理手数料も変わります

ごみの減量と資源化を強く推進することを目的として、4月1日(月)から那須塩原クリーンセンターに直接持ち込むごみの処理手数料を右記のとおり改定します。環境への負荷を減らすためにご理解ご協力をお願いします。

※3月31日は休み。

平成31年(2019年) 3月30日まで	→	平成31年(2019年) 4月1日から
100円/10kg		150円/10kg

▶ **対象**  
 家庭から出た可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ  
 事業所から出た一般廃棄物

※資源物や市指定のごみ袋に入れたごみは、これまでどおり無料で受け入れます。資源物とごみをしっかり分別することで、ごみ処理にかかる負担を減らすことができます。

# 4/1から ごみの出し方が変わります

市では、より安全で効率的な収集を行うため、平成31(2019)年4月1日から、家庭から排出されるごみの分別と資源物の収集スケジュールについて、一部を変更します。今回の変更により、皆さんがごみを出す時や収集作業時の事故を防止したり、資源物収集作業をさらに安定的に行うことを目指しています。今回は、新しい分別と資源物収集スケジュールを、それぞれ詳しく説明します。

## Check! 火災の危険があるごみ、製品中に水銀を含むごみを安全に処理するため「発火性危険ごみ」「水銀使用製品」を分別してください

### 発火性危険ごみ



- ▶ **対象**  
 スプレー缶(エアゾール缶)、カセットコンロ用ガスボンベ、ライター全般、ガソリン携行缶など揮発性、引火性が高い液体の保管容器 など
- ▶ **排出方法**  
 下記のとおり火気のない屋外で適切に処理し、「発火性危険ごみ(発火)」の日にごみステーションへ出してください。
- ① **スプレー缶やガスボンベ**  
 使い切って中身を空にし、穴を開けず透明な袋に入れる。
  - ② **ライター**  
 中身のガスや燃料を空にしてから透明な袋に入れる。
  - ③ **ガソリン携行缶など**  
 中身を空にし、ふたをせずに透明な袋に入れる。ふたは材質により可燃ごみ、不燃ごみとして出す。

### 水銀使用製品



- ▶ **対象**  
 家庭から排出される蛍光管、水銀体温計、水銀血圧計、水銀温度計など水銀が使用されている製品
- ▶ **排出方法**
- ① **蛍光管**  
 これまで同様、市役所の各庁舎・出張所、保健センター、図書館、市営公民館など計22か所に設置されている専用の回収ボックスに持ち込む。
  - ② **体温計や血圧計など水銀を含むもの**  
 袋に入れて口をしっかりと縛り、蛍光管と同じ回収ボックスに割れないように持ち込む。

